

令和6年度年間指導計画・評価計画（技術）

福生第二中学校 第1学年

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	技術分野のガイド ンス（3）	<ul style="list-style-type: none"> ・身边にある技術に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方・考え方方に気付けるようになる。 ・技術が人間の生活を向上させ我が国における産業の継承と発展に影響を与えていたことに気づき、技術が果たしている役割に関心をもてるようになる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・身边にある技術に込められた工夫を読み取り、材料と加工の技術の見方・考え方方に気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術が人間の生活を向上させ我が国における産業の継承と発展に影響を与えていたことに気づき、技術が果たしている役割に関心を示している。
5	情報の技術の原理・法則と仕組み（4）	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットなどの情報通信ネットワークの構成と、安全に情報を利用するための基本的な仕組みについての知識を身に付けられるようになる。 ・場に応じた情報セキュリティの選択や知的財産を利用することができるようになる。 ・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットなどの情報通信ネットワークの構成と、安全に情報を利用するための基本的な仕組みについての知識を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場に応じた情報セキュリティの選択や知的財産を利用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けている。

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6 7 (7)	材料と加工の原理と法則と仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・材料に適した加工方法の知識や技能を身に付けられるようになる。 ・材料に適した加工方法から、正しい工具や機器を選択できるようになる。 ・進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料に適した加工方法の知識や技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・材料に適した加工方法から、正しい工具や機器を選択することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けている。
8 9 10 (15) 11 12 1	材料と加工の技術による問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・木材や金属などの材料の特徴と使用方法を説明できるようになる。 ・製作品の構造や強度と、主な加工の特徴を説明できるようになる。 ・材料の製造方法や成形方法などの基礎的な技術の仕組みを説明できるようになる。 ・設計に基づく合理的な解決作業を決定できるようになる。 ・進んで材料と加工の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・木材や金属などの材料の特徴と使用方法を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設計に基づく合理的な解決作業を決定できる。 	

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
2	社会の発展と材料と加工の技術(3)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解できるようになる。 ・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けられるようになる。 ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造できるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3	生物育成の技術の原理・法則と仕組み(3)	<ul style="list-style-type: none"> 作物、動物及び水産生物の成長生態などについての科学的な原理・法則を説明できるようになる。 生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、生物育成の技術が最適化されたことに気付くことができるようになる。 進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 作物、動物及び水産生物の成長生態などについての科学的な原理・法則を説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生物育成の技術に込められた工夫を読み取り、生物育成の技術が最適化されたことに気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで生物育成の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。